






アバスチン・FOLFIRI療法を受けられる患者さんへ

お名前

様

担当医:

説明看護師:

月日	/	/	/	/	/ ~
経過	治療前日	治療当日	2日目	3日目	4日目~退院
達成目標	・治療について理解できる ・副作用について理解できる	・チューブとインフューザポンプの取り扱いがわかる		・ポート針の抜き方がわかる ・日常生活の注意点について理解できる	
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置		吐き気止めとアバスチンとイリノテカンとレボホリナートと5FUを点滴します。全部で3~4時間程かかります。 最後に5FUをインフューザーポンプで投与します。(46時間) アバスチン投与中は心電図モニターを装着します。		→ インフューザーポンプの中身がなくなったら、針を抜いて終了です。 針を抜く方法を練習します	
検査	採血がある場合があります 		吐き気止めの薬(デカドロン)を飲みます。→		
活動・安静度	制限はありません 				
食事	食事制限はありません 				
清潔	シャワー浴できます 	治療当日にシャワー浴される場合は、点滴前に済ませて下さい インフューザーポンプでの投与中は下半身シャワー浴はできません		シャワー浴できます 	
排泄	トイレに行けます				
患者様及びご家族への説明	医師及び薬剤師より治療内容の説明があります	<ul style="list-style-type: none"> ・主な副作用には吐き気・吐く・食欲がなくなる・だるさ・口内炎・アレルギー症状・白血球減少・下痢・しびれ・粘膜からの出血・血圧が高くなるなどがあります。 ・イリノテカンの副作用で、点滴中に下痢・鼻水がでる・涙がでる・汗がでるなどの症状が起こることがあります。症状がひどいときは注射薬を使用する場合があります。 ・吐き気などの症状が現れた場合は、我慢せずに看護師にお知らせください。内服や注射で症状の軽減をはかります。 ・食欲がなくなって食事が十分に食べられない場合には、栄養士による相談が受けられます。 ・定期的にCVポート刺入部とインフューザーポンプを確認します。 ・外来化学療法室でできる抗がん剤治療なので、次回より外来通院で治療します。 ・退院前に外来化学療法室に見学に行きます。 ・高血圧になることがありますので、退院後も1日1回の血圧測定を推奨します。 ・手洗い・うがいをこころがけましょう。 			